

介護保険では限界…



「福祉について多くの人と考えていきたい」と老福連幹部のメンバー

21・老福連は特養・養護施設など介護保険の措置時代から高齢者福祉に携わってきた特養・養護施設(21・老福連)が中心となって組織する「21世紀・老人福祉の向上をめざす施設連絡会」(21・老福連)は9月29日、介護保険制度の問題点について全国の老人ホーム施設長に対して実施したアンケート調査の結果をまとめ、公表した。7割近くの施設長が「応能負担に改めるべき」と回答した。また、保険サービスだけでは高齢者の生活を支えることは出来ず、行政責任で行う「福祉」施策の拡充を優先して進めることについても86%が賛成していた。

応能負担化は7割賛成

21・老福連は特養・養護施設など介護保険の措置時代から高齢者福祉に携わってきた特養・養護施設(21・老福連)は9月29日、介護保険制度の問題点について全国の老人ホーム施設長に対して実施したアンケート調査の結果をまとめ、公表した。7割近くの施設長が「応能負担に改めるべき」と回答した。また、保険サービスだけでは高齢者の生活を支えることは出来ず、行政責任で行う「福祉」施策の拡充を優先して進めることについても86%が賛成していた。

「福祉について多くの人と考えていきたい」と老福連幹部のメンバー

21・老福連の調査に施設長の9割

「福祉施策の拡充必要」

今年8月、特養・養護老人ホームとそれ以外の会員施設を合わせて全国6991施設に発送し、17005施設から回答を得た(回答率24・7%)。

29日に公表した調査結果で注目されるのは、介護保険の限界を指摘する施設長が多数を占めていることだ。

まず、利用者負担に関する質問項目では、一割負担となっている「定率負担か」に「賛成」した施設長は68・2%と7割近くに達している。

さらに、「介護給付を引き上げる場合にも、利用者、保険料負担としない方針を講じる」という7割以上が賛成。具体的には、

高齢社会の福祉専門紙

シルバー新報

年間購読料22,050円(税込み)

発行所：東京都新宿区四谷3-1-3(第一富澤ビル) 電話(03)3359-5371
大阪市中央区北久宝寺町2-6-7 電話(06)6252-5895

株式会社 環境新聞社 © 環境新聞社2008
e-mail : info@silver-news.com http://www.silver-news.com

平成20年/2008年

CONTENTS 10月3日(金曜日)

処遇改善、待たなし — 3

日本介護福祉士会は9月29日、介護職員の処遇改善や離職率低下を具体化するための報酬アップなどを求めて全国決起集会を開催した。約1千人が参加。大会には与野党国会議員も駆けつけ、「報酬引き上げの実現に全力で努力する」「緊急支援事業を創設したい」などと挨拶し、会場が湧き上がった。



後期高齢者医療に2528億円 — 2

准看OKの経過措置打ち切り — 3

杉並区が独自利用料補助 — 4

H. C. R. で見つけた注目製品 — 6~7

「年金と同じように介護保険の公費負担の割合を増やす」「税方式に一本化する」などの意見が寄せられた。現在、社会福祉法人の負担や保険財源で賄われている低所得者への利用料の軽減策については、6割が公費で行うべきと回答している。

措置時代には、所得に応じて、細かく負担基準が設定されていたのが、介護保険では一律の一割負担。高所得者では負担減になる一方、低所得者には負担感が上がった。

介護保険の枠だけで老後の保障問題は解決出来ないとの声が多く、施設長が認識している。セーフティネットとしての福祉に誰がどう責任を持つのか、真剣に向き合っていく時期ではないか(相羽孝昭代表幹事)

老福連ではこの調査結果を厚労省に提出し、介護報酬改定議論にも反映させていくことを訴えている。今後、さらに国民的議論として発展させていくためにアピールしていきたいとい

遊歩道

▽これが急性だったら、もう亡くなっていますよ。コンピューターの画面に「くっきりと大きな黒い影。左半身にマヒが出て、父親が病院に担ぎこまれ、緊急手術と聞いて慌てて駆けつけた時の医師の説明だ。病名は「慢性硬膜下血腫」。▽脳を覆っている硬膜と脳の隙間にゆるりと血がたまっていく病だ。最近、50歳以上の男性に増えているという。脳に萎縮があり、頭蓋骨と脳の間に隙間が多いことが原因と関係するらしい。「こうなったらもう医療ではどうにもならない」と同じ病院で診断されていた認知症の父親の脳画像も「すかさず」で、確かに血がたまります。うだ。2カ月ほど前、デイサービスに行くのに無理やりベッドから起こそうとして転んで、家具に頭を強く打ったことがきっかけとなったらしい。▽頭蓋骨に孔を開けて、たまった血を抜く手術で、医師の説明通り、予後もよく、あっという間に起きて、食事をとれるようになった。マヒも回復に向かっている。▽国民生活センターによると、高齢者の63%は住宅内のけがという。転倒、骨折はよく知られているが、その場ではわからないダメージがあることも。くれぐれも用心を。

スプリンクラーと同等以上の防火安全性能を誇る新しい消火システム!

スプリネックス

■適用防火対象物:

スプリンクラー設備の設置を必要とする社会福祉施設・グループホーム・病院・診療所・旅館・ホテル・宿所・寄宿舎・下宿・共同住宅・助産所・幼稚園などの各種学校。

■延べ面積: 10,000平方メートルまで。

■建物: 新築・増改築・既設など、すべて。

※平成16年5月31日付 総務省令第92号及び消防庁告示第13号



人と地球のいのちを守る

MURITA

水の約4倍という消火能力を持つ薬剤を使用したスプリネックス。「消防法への性能規定の導入」による告示化でスプリンクラー設備と同等以上の防火安全性能が認められました。水槽・ポンプ・非常電源機能をパッケージ本体に内蔵しているコンパクトタイプなので省スペースで設置できます。

株式会社 **モリタ防災テック** 本社 〒105-0003 東京都港区西新橋3丁目25番31号
☎ 03-5777-5082
http://www.morita119-bt.com

お問い合わせ先: 事業統括部 TEL: 03-5777-5082